



2025年1月10日

各 位

会社名 ビート・ホールディングス・リミテッド  
(URL: [www.beatholdings.com](http://www.beatholdings.com))  
代表者名 最高経営責任者 (CEO)  
チン・シャン・ファイ  
(東証スタンダード市場 コード番号: 9399)  
連絡先 IR室マネージャー  
高山 雄太  
(電話: 03-4570-0741)

## 株式会社ビーグリーの株式取得及び子会社の異動に関するお知らせ

本日、当社の取締役会は、株式会社ビーグリー（東証スタンダード市場、コード番号：3981、以下「ビーグリー」といいます。）の株式の一部を取得することを決議し、これに伴い子会社の異動が生じるため、併せて、以下の通りお知らせいたします。

### I ビーグリーの株式取得

#### 1. 経緯

当社は、2024年12月に当社の主要株主であるLian Yih Hann氏（以下「レン氏」といいます。）より、レン氏が実質的に保有するビーグリーの発行済株式総数の5.64%（小数点第三位を四捨五入、353,600株（以下「BG株」といいます。））を、レン氏が当該株式を取得した価額である、1株あたり1,785.97円（合計約631.5百万円（以下「本支払対価」といいます。））にて、当社に譲渡する意向がある旨のオファーを受けました。

当社は、従前より、投資会社として、安定した利益を計上し、配当の支払いを行っており、日本に上場しているコンテンツとディストリビューションチャンネルを保有している企業への長期的な投資を検討してまいりました。その理由としては、今後、人工知能（Artificial Intelligence、以下「AI」といいます。）がビジネスを牽引していくと想定される時代において、価値があるコンテンツにAIを掛け合せて新たなコンテンツを生成させるだけでなく、それを広く流通させることができるディストリビューションチャンネルを持ち合わせている企業こそ、長期的に安定した顧客基盤を構築することができ、事業の規模を拡大させていくことができると考えているためです。

この点、ビーグリーは、まんがのコンテンツを有しており、今後、同社が当該コンテンツにAIを掛け合わせることで新たなコンテンツ（例えば、3D（3次元）まんが等）を生成することにより、更に成長する可能性があると見込んでおります。加えて、日本はまんが王国として広い裾野を有しているところ、ビーグリーは、まんがの世界においてディストリビューションチャンネルを有しております。また、ビーグリーは、10年以上継続して純利益を計上し、過去3年において配当を支払っており、かつ、日本の東証スタンダード市場に上場しており、経営が安定しております。

そのため、当社としては、ビーグリーは、コンテンツとディストリビューションチャンネルを保有し、今後も、長期的に安定した顧客基盤を拡大することができ、事業の規模を拡大させていくことができる投資先であると判断しました。そこで、当社は、今般、当社はレン氏より、現時点においては、純投資としてBG株を取得することを決定しました。

また、BG株の1株あたりの取得価額について、当社は、第三者機関より評価書入手し、同社の企業価値を検討しました。当該評価書において、ビーグリーの企業価値は、市場株価方式と類似会社比準方式で評価されており、市場株価方式のBG株の1株あたりの評価額は、当社のBG株の1株あたりの取得価額を下回っておりますが、類似会社比準方式のBG株の1株あたりの評価額は、当社のBG株の1株あたりの取得価額を上回っ



ておりました。当社としては、このような乖離は、通常はあまり見受けられないものと考えております。

しかし、当社グループは、従前より、AI、ブロックチェーンその他の最新技術の分野に一定の知見を有しているところ、同社の市場株価は、同社の事業や上記で述べた将来性の市場での理解が十分ではなく、これを十分に反映したものとは言えないのではないかと考えました。また、仮に、当社が、ビーグリーの株式を市場から取得するには、少しずつ買い集めなければならず、その間に2024年12月のビーグリー株の値動きのように、ビーグリー株の市場価額が、結果として今回の当社の取得価額を超えてしまう可能性があることも考慮しました。そこで、株式市場から少しずつ取得するのではなく、レン氏より同氏がその持分を100%保有するBVI法人であるGood Mega Limited（以下「Good Mega」といいます。）を通じて市場外にてまとまった量を取得することで、ビーグリー株の市場価額への影響を極力抑える形で、一度にある程度の株式数を取得できることから、レン氏からのオファーを受けることを決定しました。

なお、当社は、証券口座を有しておらず、新たな証券口座の開設には相当程度の時間がかかるため、今回レン氏より証券口座のみを有しているBVI法人であるGood MegaにBG株を移した上で、Good Megaの持分の100%を本支払対価（BG株の取得価額を含む）にて、当社の完全子会社である新華モバイル・リミテッドを通じて譲り受ける予定です。レン氏は、2025年1月に同氏が保有するBG株をGood Megaに移しております。その結果、当該取引の後、当社はGood Megaの持分の100%及びBG株を間接的に保有することになります。そのため、以下「II 子会社の異動」に記載のとおりGood Megaは、新たに当社の子会社となります。

ちなみに、レン氏には、2004年に株式会社ビービーエムエフ（BBMF Corporation（注）の100%子会社）の社長に就任（2010年に社名をmenue 株式会社に変更、現在のビーグリー（2017年3月に東証マザーズ上場））していた経緯があります（株式会社ビービーエムエフには2007年12月末まで在籍。）。

（注）レン氏は、BBMF Corporation（2006年まで米国ナスダックOTCブリティンボードに上場）の共同創業者兼CEO。BBMF Corporationの一株主であった株式会社アトラスよりモバイル・ゲーム・コンテンツの開発・配信の独占的なライセンスを受け、BBMF Corporationの完全子会社として、株式会社アトラスのモバイル・ゲーム部門を100%取得し、株式会社アトラスモバイルを設立し、女神転生やペルソナなどのモバイル・ゲームを開発・配信。BBMF Corporationの完全子会社である株式会社ビービーエムエフを通じて、まんが王国のサイトを開始。

## 2. 今後の見通し

上記の株式取得は、2024年12月5日付開示資料「新株予約権の資金用途変更に関するお知らせ」に記載の「投資目的での不動産の取得、及び企業・事業等への投資」の一環として行っております。

現時点において、本件が当社の業績に与える影響は軽微である見込みですが、今後、開示すべき事象が発生又は決定された場合には適時開示いたします。

## II 子会社の異動

### 1. 異動する子会社の概要

(2025年1月10日現在)

|               |                       |                   |   |
|---------------|-----------------------|-------------------|---|
| (1) 名         | 称                     | Good Mega Limited |   |
| (2) 所         | 在                     | 地                 | Sea Meadow House, Blackburne Highway, (P.O. Box 116), Road Town, Tortola, British Virgin Islands. |
| (3) 代表者の役職・氏名 | 唯一の取締役、Lian Yih Hann氏 |                   |   |
| (4) 事業内容      | 投資保有                  |                   |   |
| (5) 資本金       | 1,000米ドル              |                   |   |
| (6) 設立年月日     | 2021年10月19日           |                   |   |



|                     |                      |   |
|---------------------|----------------------|---|
| (7) 大株主及び持株比率       | Lian Yih Hann氏, 100% |   |
| (8) 上場会社と当該会社との間の関係 | 資本関係                 | 該当なし。   |
|                     | 人的関係                 | Lian Yih Hann氏は、当社の主要株主であり、当社の持分法適用会社の取締役・株主。 |
|                     | 取引関係                 | 該当なし。   |

## 2. 譲渡株式数、譲渡価額及び譲渡前後の所有株式の状況

|               |  |
|---------------|--|
| (1) 異動前の所有株式数 | 0株<br>(議決権の数：0個)<br>(議決権所有割合：0%)           |
| (2) 譲渡株式数     | 1,000株<br>(議決権の数：1,000個)                   |
| (3) 譲渡価額      | 631.5百万円                                   |
| (4) 異動後の所有株式数 | 1,000株<br>(議決権の数：1,000個)<br>(議決権所有割合：100%) |

## 3. 日程

|                         |                |
|-------------------------|----------------|
| (1) 株式譲渡契約書締結に係る取締役会決議日 | 2025年1月10日     |
| (2) 株式譲渡契約書締結日          | 2025年1月10日     |
| (3) 株式譲渡日               | 2025年1月24日（予定） |

## 4. 今後の見通し

現時点において、本件が当社の業績に与える影響は軽微である見込みですが、今後、開示すべき事象が発生又は決定された場合には適時開示いたします。

以上

### ビート・ホールディングス・リミテッドについて

当社、ビート・ホールディングス・リミテッドは、ケイマン諸島においてケイマン法に基づいて設立・登記されたグローバルな投資会社で、香港に事業本部を構え、日本、シンガポール、マレーシア、インドネシア、中国及びカナダに子会社を有しております。子会社の新華モバイル（香港）リミテッドを通じて知的財産権の取得及びライセンスを行っています。また、子会社の GINSMS Inc.（トロント・ベンチャー証券取引所に上場、TSXV：GOK）を通じてモバイル・メッセージング・サービス並びにソフトウェア製品及びサービスを提供しています。当社は、東京証券取引所のスタンダード市場に上場（証券コード：9399）しております。

詳細は、ウェブサイト：<https://www.beatholdings.com/> をご参照下さい。

本書は一般公衆に向けられた開示資料であり、当社株式への投資を勧誘するものではありません。投資家は、当社への投資を判断する際、当社の過去の適時開示資料及び法定開示資料を含むがこれらに限定されない開示資料を確認し、それらに含まれるリスク要因及びその他の情報を併せて考慮した上でかかる判断を行う必要があります。